

**国立大学法人豊橋技術科学大学**  
**動物実験規程に係る所定様式を定める細則**

(平成 23 年 7 月 13 日細則第 2 号)

(趣旨)

第 1 条 この細則は、国立大学法人豊橋技術科学大学動物実験規程第 30 条の定めにより、規程の各条にある所定の様式及び規程を実施するために必要な事項を定める。

(様式)

第 2 条 規程第 30 条に定める動物実験に係る所定の様式は、次の表のとおりとする。

番号	様式の種類	規程関係条項	様式
1	動物実験計画書	第 5 条第 1 項	様式第 1 号
2	飼養保管施設及び実験室設置承認申請書	第 8 条第 1 項 第 10 条第 1 項	様式第 2 号
3	実験完了報告書(兼)自己点検書	第 12 条第 1 項 第 26 条第 1 項	様式第 3 号
4	施設等廃止届	第 13 条	様式第 4 号
5	教育訓練実施記録書	第 25 条第 2 項	様式第 5 号
6	動物実験審査結果通知書	第 6 条第 4 項	様式第 A 号
7	飼養保管施設・実験室設置審査結果通知書	第 8 条第 3 項 第 10 条第 3 項	様式第 B 号

(細則の改廃)

第 3 条 この細則の改廃は、国立大学法人豊橋技術科学大学の規則の種類及び制定等に関する規程（平成 16 年度規程第 1 号）の規定により、必要に応じ関係会議の議を経て学長が行う。

附 則

1 この細則は、平成 23 年 7 月 13 日から施行する。

国立大学法人豊橋技術科学大学 動物実験計画書

豊橋技術科学大学長 殿

新規  変更  更新

提出年月日 平成 年 月 日 受付年月日 平成 年 月 日 受付番号

研究課題	平易な表現で、略称名をできる限り用いない。
------	-----------------------

研究目的	動物実験の目的と必要性を可能な限り平易に記入する。
------	---------------------------

動物実験責任者名 (選択項目を■)	フリガナ	系・研究所・センター等	職名等	動物実験の経験等
	氏名 e-mail @	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
動物実験実施者 及び飼養者名 (括弧内にフリガナ、 選択項目を■)	( )			教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 実験実施者 <input type="checkbox"/> 飼養者 <input type="checkbox"/>
	@	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 実験実施者 <input type="checkbox"/> 飼養者 <input type="checkbox"/>
	当該研究に関わる全ての実験実施者及び飼養者の氏名・フリガナ・e-mail・所属先・電話番号・職名等（教授・准教授・講師・助教・研究員・技術専門職員・博士後期課程〇年など）を記入する。他の研究機関の共同研究者がいる場合も記入する。 実験実施者・飼養者のどちらか又は両方を選択する。教育訓練を受けていない者は、実験実施予定者及び飼養予定者と読み替える。（教育訓練を受けるまで実験又は飼養できない。）			教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 実験実施者 <input type="checkbox"/> 飼養者 <input type="checkbox"/>
				教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 実験実施者 <input type="checkbox"/> 飼養者 <input type="checkbox"/>
	実験期間は、必要以上に長期間行わない。設定した終了日までに終了しない場合、期間延長できる。			教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 実験実施者 <input type="checkbox"/> 飼養者 <input type="checkbox"/>

研究実施期間	承認後～平成 年 月	中止・終了等	平成 年 月 日
--------	------------	--------	----------

飼養保管施設 及び 実験室	飼養保管施設	(内線 )	実験室	(内線 )
------------------	--------	-------	-----	-------

使用動物	動物種	系統	性別	匹数	微生物学的品質	入手先(導入機関名)	備考

研究計画と方法	研究概要（計画と方法について、その概要を記入する。）
	実験方法（動物に加える処置、方法等を具体的に記入し、「使用動物数の根拠」、「想定される苦痛の 카테고리」や「動物の苦痛軽減・排除方法」等と整合性をもたせる。）
	<p>実験中に行われる処置（投薬、採血、接種、手術等）と安楽死させるまで（又は終生飼育等まで）の過程を順に記入する。必要に応じて、動物の苦痛軽減・排除や人道的エンドポイント等を記入する。</p> <p>動物を用いない方法やより下等な動物種等の代替手段の検討を行った結果、当該動物種を選択した具体的な理由を記入。</p> <p>目的達成のために必要な使用動物の匹数の根拠を記入（なぜ、その匹数にしたか）。</p>

様式第1号（第5条1項関係）

特殊実験区分 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 感染実験 安全度分類: <input type="checkbox"/> BSL1 <input type="checkbox"/> BSL2 <input type="checkbox"/> BSL3		
	<input type="checkbox"/>	2. 遺伝子組換え動物使用実験 区分: <input type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A <input type="checkbox"/> P3A		
	<input type="checkbox"/>	3. 放射性同位元素・放射線使用実験		
	<input type="checkbox"/>	4. 化学発癌・重金属実験		
動物実験の種類 (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	1. 試験・研究	<input type="checkbox"/>	1. 検討したが、動物実験に替わる手段がなかった。
	<input type="checkbox"/>	2. 教育・訓練	<input type="checkbox"/>	2. 検討した代替手段の精度が不十分だった。
	<input type="checkbox"/>	3. その他	<input type="checkbox"/>	3. その他

当該動物種と使用数を必要とする理由	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0ffe0;">                 動物を用いない方法やより下等な動物種等の代替手段の検討を行った結果、当該動物種を選択した具体的な理由を記入。目的達成のために必要な使用動物の匹数の根拠を記入（なぜ、その匹数にしたか）。             </div>			
想定される苦痛の カテゴリー (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	B. 動物に対してほとんどあるいはまったく不快感を与えないと思われる実験。	<input type="checkbox"/>	C. 動物に対して軽度のストレスまたは痛み(短時間持続するもの)を伴うと思われる実験。
	<input type="checkbox"/>	D. 回避できない重度のストレスまたは痛み(長時間持続するもの)を伴うと思われる実験。	<input type="checkbox"/>	E. 無麻酔下の動物に、耐えうる限界に近い またはそれ以上の痛みを与えると思われる実験。
R 動物の苦痛軽減、 排除の方法 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。	<input type="checkbox"/>	2. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。
	<input type="checkbox"/>	3. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。 (具体的薬名及びその投与量・経路を記入: _____)	<input type="checkbox"/>	4. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する。
	<input type="checkbox"/>	5. その他（具体的に記入: _____)	<input type="checkbox"/>	
安楽死の方法 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 麻酔薬等の使用（具体的薬名及びその投与量・経路を記入: _____)	<input type="checkbox"/>	2. 炭酸ガス
	<input type="checkbox"/>	3. 中枢破壊（具体的に記入: _____ 法）	<input type="checkbox"/>	4. 安楽死させない、終生飼育（その理由を記入: _____)
動物死体の処理方法 (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	1. 外部業者に依託（業者名: _____）	<input type="checkbox"/>	2. その他（具体的に記入: _____）
その他必要または 参考事項	(過去の動物実験計画書承認実績、学内の関連委員会への申請状況、飼養保管施設・実験室の承認状況などを記入する。) (麻薬を使用予定のときは、麻薬研究者の免許証番号(取得済の場合のみ)) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0ffe0; margin-top: 10px;">                     向精神薬を使用するときは、向精神薬試験研究施設設置者の登録証番号(本学は、愛知第15-12号)(麻薬及び向精神薬取締法第50条の5)を記入                 </div>			

安全衛生委員会 動物実験専門部会 記入欄	審査終了: 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日
	修正意見等
	審査結果 <input type="checkbox"/> 承認 本実験計画は、豊橋技術科学大学における動物実験規程等に適合する。 <input type="checkbox"/> 条件付承認 (条件: _____) <input type="checkbox"/> 不承認 本実験計画は、豊橋技術科学大学における動物実験規程等に適合しない。

備考欄	
-----	--

飼養保管施設 及び 実験室 設置承認申請書 (新規・変更)

豊橋技術科学大学長 殿

申請者 系・センター等 \_\_\_\_\_ ,  
 職名 氏名 \_\_\_\_\_ ,  
 系長等氏名 \_\_\_\_\_ ,

実験動物に係る飼養保管施設又は実験室の承認について、下記のとおり申請します。

設置施設	<input type="checkbox"/> 飼養保管施設 (設置場所 _____ ) <input type="checkbox"/> 実験室 (設置場所 _____ )
飼養保管施設に関する事項	
飼養保管施設の管理体制 (飼養保管施設を設置する場合に記入)	<飼養保管施設を管理する者> <input type="checkbox"/> 申請者に同じ (E-mail _____ 内線 _____ ) <input type="checkbox"/> 申請者以外の者 (系・センター等 _____ 職名・氏名 _____ ) (E-mail _____ 内線 _____ )
	<実験動物を管理する者> <input type="checkbox"/> 申請者に同じ (E-mail _____ 内線 _____ ) (関連資格・経験年数 _____ ) <input type="checkbox"/> 申請者以外の者 (別紙一覧の提出でも可) (系・センター等 _____ 職名・氏名 _____ ) (E-mail _____ 内線 _____ ) (関連資格・経験年数 _____ )
	<飼養者> <input type="checkbox"/> 申請者に同じ (E-mail _____ 内線 _____ ) (関連資格・経験年数 _____ ) <input type="checkbox"/> 申請者以外の者 (別紙一覧の提出でも可) (系・センター等 _____ 職名・氏名 _____ ) (E-mail _____ 内線 _____ ) (関連資格・経験年数 _____ )
	1) 施設の概要：(例：面積、床面や内壁の構造など)
	2) 空調設備：(例：温湿度制御、換気回数等)
	3) 飼養保管する実験動物種：
4) 飼養保管設備 (飼育ケージ等) 規格・最大収容数：	
5) 逸走防止策 (ケージの施錠、前室の有無、窓や排水口の封鎖など)	
6) 衛生設備 (洗浄・消毒・滅菌等の設備) 名称・規格等：	
7) 臭気、騒音、廃棄物等による周辺への悪影響防止策	
飼養保管施設の概要 (飼養保管施設を設置する場合に記入)	

様式第2号(共通)(第8条1項、第10条1項関係)

実験室に関する事項	
実験室の管理体制 (動物実験室を設置する場合に記入)	<実験室を管理する者> <input type="checkbox"/> 申請者に同じ (E-mail ( ) TEL ( )) <input type="checkbox"/> 申請者以外の者 系・センター等 ( ) 職名・氏名 ( ) E-mail ( ) TEL ( )
実験室の概要 (動物実験室を設置する場合に記入)	1) 実験室の面積：( ) 平米)  2) 実験に使用する実験動物種：  3) 実験設備 (特殊装置の有無等)  4) 逸走防止策 (前室の有無、窓や排水口の封鎖など)  5) 臭気、騒音、廃棄物等による周辺への悪影響防止策
特記事項 (飼養保管施設、動物実験室共通)	(例：化学的危険物質や病原体等を扱う場合等の設備構造の有無等)
安全衛生委員会 (動物実験専門部会) 記入欄	調査月日： 年 月 日  飼養保管施設に関する調査結果： <input type="checkbox"/> 申請された飼養保管施設は規程に適合する。 <input type="checkbox"/> 申請された飼養保管施設は規程に適合しない。  実験室に関する調査結果： <input type="checkbox"/> 申請された実験室は規程に適合する。 <input type="checkbox"/> 申請された実験室は規程に適合しない。  意見等 :
備 考	

必要に応じて飼養保管施設又は実験室の平面図、その他の資料を添付する。

豊橋技術科学大学長 殿

動物実験責任者

所属 \_\_\_\_\_ 系・センター等  
氏名 \_\_\_\_\_

実験完了報告書(兼)自己点検書

動物実験について、下記のとおり報告します。

報告の内容(※1) (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/> 動物実験の完了報告(完了時に提出) <input type="checkbox"/> 動物実験の自己点検(完了時及び毎年4月に提出)						
研究課題							
実験の実施期間	平成 年 月 ~平成 年 月						
研究の結果 (自己点検書では記入任意)	<input type="checkbox"/> 計画どおり実施 <input type="checkbox"/> 一部変更して実施 <input type="checkbox"/> 中止 結果の概要(問題点、反省点もあれば記入)						
研究の成果 (予定を含む) (自己点検書では記入任意)	(得られた業績、例:雑誌論文、図書、工業所有権などについて、著者名、論文標題、雑誌名、巻・号、行年、頁、出版社などを記載、必要に応じて別紙に記載)						
使用した実験動物 (実験開始から今日まで)	動物種	系統	性別	匹数	微生物学的品質	入手先(導入機関名)	備考
3 R	動物の選択 (該当項目を■)	使用した動物種は適正であったか。また、動物を適正に用いたか。 <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適→					
	動物の削減 (該当項目を■)	使用動物数(実験使用数及び繁殖数)の削減に努めたか。 <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適→					
	動物の苦痛軽減 安楽死 (該当項目を■)	動物の苦痛軽減、排除及び安楽死を適正に行ったか。 <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適→					
施設等の利用	飼養使用保管施設及び実験室を適切に利用したか。 <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適→						
教育訓練	動物実験実施者及び飼養者に教育訓練を行ったか。 <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適→						
動物死体の処理方法 (該当項目を■)	<input type="checkbox"/> 外部業者に委託(業者名: _____) <input type="checkbox"/> その他(具体的に記入 _____)						
特記事項	麻薬を使用したときは、麻薬研究者の免許証番号「 _____ 」						

(※1) 完了報告書は実験完了後に、自己点検書は毎年4月及び実験完了後に提出すること。

## 動物実験等自己点検表

(該当項目を■)

	問題なし	問題あり
<b>I 動物実験の立案</b>	問題なし	問題あり
1. 動物実験の必要性について	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 代替方法の有無について	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 科学的に意味のある実験かどうか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 実験計画書の提出と承認が行われたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>II 教育訓練</b>	問題なし	問題あり
1. 教育訓練の受講について	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 動物実験等教育訓練実施記録を提出したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>III 動物実験の実施</b>	問題なし	問題あり
1. 使用数削減のため、動物種、数、品質、飼養条件を考慮し、実験動物を選択したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. できる限り苦痛を与えない実験方法を選択したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 実験終了の時期(人道的エンドポイント)は適切か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 適切な麻酔薬、鎮痛薬を利用したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>IV 実験動物の飼育管理</b>	問題なし	問題あり
1. 実験動物の導入に当たって、関連法令等に基づき適正に管理されている機関より導入したか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 実験動物の状態を、施設への導入時から不要時に至る期間にわたって観察したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 適切な給餌、給水等の飼育管理を行ったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 実験目的以外の傷害や疾病を予防するため、必要な健康管理を行ったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 実験動物の入手先、飼育履歴、病歴等に関する記録を整備、保存しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>V 施設・安全管理</b>	問題なし	問題あり
1. 学長の承認を得た施設で行ったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 適切に維持管理された施設及び設備を用いたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 実験動物に由来する疾病にかかることを防止する等、実験動物による人への危害防止に努めたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 動物実験等の実施や実験動物の飼養に関係のない者が実験動物等に接触しないように措置を講じたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 逸走した実験動物の捕獲の方法を定めたマニュアル等があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 緊急時に執るべき措置のマニュアル等があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>VI 実験動物の処置</b>	問題なし	問題あり
1. 不要となった動物を速やかにかつ苦痛を与えない方法により処分したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 処置後に動物の死を確認したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 動物の死体等を速やかに冷凍庫に保管する等、焼却処理までの適切な処置を講じ、悪臭の発生、病原体による環境汚染等の防止に努めたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>VII 特に注意を払う必要がある場合</b>	問題なし	問題あり
1. 検疫の実施について(必要な場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 隔離飼育について(必要な場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 飼養環境への順化・順応を図るための措置等を講じたか(必要な場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 実験動物に対し適切な治療等を行ったか(実験目的以外の傷害や疾病にかかった場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

様式第3号(共通)(第12条1項・第26条1項関係)

5. 実験動物に対し、その組み合わせを考慮した収容を行ったか(異種又は複数の実験動物を同一施設内で飼養、保管した場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 実験動物をなるべく短時間に輸送できる方法を探るなど、実験動物の健康及び安全の確保に努めたか(実験動物の輸送を行った場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 速やかに関係機関に連絡をしたか(人に危害を加える等の恐れのある実験動物が施設外に逸走した場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 実験動物の保護、実験動物の逸走による危害防止に努めたか(緊急事態が発生した場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 実験実施者の安全の確保及び健康保持について(物理的、化学的な材料若しくは病原体を取り扱う動物実験のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 遺伝子組換え動物の逃走防止等に関して注意を払ったか(遺伝子組換え動物を用いる動物実験等、生態系に影響を及ぼす可能性のある動物実験等を実施した場合のみ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(備考 )



### 施設等廃止届

豊橋技術科学大学長 殿

届出者 系・センター等 ,  
職名 氏名 ,

下記の動物実験に係る飼養保管施設又は実験室の廃止を届出いたします。

廃止する施設	<input type="checkbox"/> 飼養保管施設 (設置場所 ) <input type="checkbox"/> 動物実験室 (設置場所 )
廃止する飼養保管施設 又は実験室を管理している者	<input type="checkbox"/> 届出者に同じ (E-mail TEL ) <input type="checkbox"/> 届出者以外の者 系・センター等 ( ) 職名・氏名 ( ) E-mail ( ) TEL ( )
廃止年月日	平成 年 月 日
廃止後の飼養保管施設又は動物 実験室の利用予定	
廃止時に残存した動物の措置 (飼養保管施設の場合のみ記入)	残存動物の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合の措置
特記事項	
安全衛生委員会 (動物実験専門部会) 記入欄	
備考	

## 教育訓練実施記録書

豊橋技術科学大学長 殿

以下のとおり動物実験に係る教育訓練を実施しましたので、報告いたします。

教育訓練を行った者 (実施者)	系・センター等 ( ) 職名・氏名 ( ) E-mail ( ) TEL ( )
教育訓練を受講した者 (受講者)	① 系・センター等 ( ) 職名・氏名 ( ) E-mail ( ) TEL ( ) ② 系・センター等 ( ) 職名・氏名 ( ) E-mail ( ) TEL ( ) ③ 系・センター等 ( ) 職名・氏名 ( ) E-mail ( ) TEL ( )
教育訓練を行った年月日	平成 年 月 日
教育訓練の内容	(1) 関連法令 (2) 動物実験等の方法に関する基本的事項 (3) 実験動物の飼養保管に関する基本的事項 (4) 安全確保に関する事項 (5) その他、適切な動物実験等の実施に関する事項 上記以外に、社団法人日本実験動物学会のホームページにある 「e-learning 動物実験の実践倫理」を受講 <a href="http://www.jalas.jp/gakkai/edu_training.html">http://www.jalas.jp/gakkai/edu_training.html</a>
安全衛生委員会(動物実験専門 会) 記入欄	
備 考	

様式第A号（第6条第4項関係）

## 動物実験審査結果通知書

平成 年 月 日

殿

国立大学法人 豊橋技術科学大学長

(学長氏名と学長印)

平成 年度第 回安全衛生委員会（平成 年 月 日開催）において審査の結果、下記のとおり判定されましたので通知いたします。

記

1. 研究課題			
2. 動物実験 責任者		所属	
3. 判定			
4. 判定の理由 (条件の理由及 び不承認の理由)			
5. 実施に必要な 条件			
6. 備考			

飼養保管施設・実験室設置審査結果通知書

平成 年 月 日

殿

国立大学法人 豊橋技術科学大学長

(学長氏名と学長印)

平成 年度第 回安全衛生委員会（平成 年 月 日開催）において審査の結果、下記のとおり判定されましたので通知いたします。

記

1. 設置施設	<input type="checkbox"/> 実験動物飼養保管施設（設置場所 ） <input type="checkbox"/> 動物実験室（設置場所 ）		
2. 設置申請者		所属	
3. 判定			
4. 判定の理由			
5. 備考			